

広報

あいかわ

2012
12/1
No.600

ひかり みどり ゆとり 協働のまち愛川



もくじ

特集 **生き生きシルバーライフ** 2

- 町政情報館 愛川町表章式 5
- おかげさまで広報あいかわ 600号 10
- 子育てプチポケット・図書カードが当たるお楽しみクイズ .. 12
- シリーズ家庭 男女共同参画 13

- インフォメーション 14
- みんなのサポセン 傾聴ボランティア「なごみ」 18
- 愛川トピックス 19



編集・発行 / 愛川町総務部総務課 〒 243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田 251-1

☎ 046-285-2111 (代) FAX 046-286-5021 HP

写真◆出荷の時期を迎えるシクラメン
「ミユキ・ブラムス」(愛川園芸)

生き生きシルバーライフ

地域の仲間を増やして、助け合いの絆を深めよう

愛川町の人口(平成24年11月1日現在)は、4万2,571人、そのうち、9,280人が65歳以上で、100歳以上の方も11人いらっしゃいます。

いくつになっても元気に住み慣れた地域で暮らすことを目指して、多くの方がさまざまな活動に参加しています。

☎健康長寿課長寿いきがい班 ☎(内線)3340



両向なかよし倶楽部

月1回、両向児童館でインストラクターを迎え、約1時間の体操や茶話会を行っています。「体を動かすのはとても気持ちがいいです」と、参加者は、インストラクターの指導のもと、笑顔で体を動かし、生き生きとしています。今回、町から歯科衛生士を派遣し、介護予防のための口腔ケアについての勉強会も開催しました。参加者は、いつまでも元氣よく食事ができるように、真剣に講師の先生の話聞き、積極的に質問をしていました。

高齢者サロン

現在、町には11カ所の高齢者サロンがあり、地域のボランティアの皆さんの支援で、相談や情報交換、介護予防の推進などを行っています。少子高齢化が進み、家庭や地域でのふれあいや交流の場が少なくなり、孤立した状態になりがちの高齢者にとって、身近に頼りにできる仲間がいることは心強く、お互いに支え合い、助け合う地域づくりも担っています。

今回、3団体の高齢者サロンを紹介します。

小沢ふたばふれあい会

月1回、小沢児童館で手芸・ゲームなどのレクリエーションや、季節の行事を行っています。

今回、町から健康運動指導士を派遣し、いすを使った転倒予防運動を行いました。参加者の中には「毎日スクワットをしています」という方もいられ、参加者とスタッフが入り混じり、和気あいあいとした中で、マッサージや運動を行いました。運動後は、スタッフ手作りの昼食を食べながらおしゃべりを楽しみ、親睦を深めています。

ひだまり牡丹

月1回、責任者スタッフの自宅を開放して、歌を歌い、おしゃべりを楽しんでいきます。声を出すことは体にとても良いと考えて、歌う機会を多く作っています。

今回の転倒予防の運動では、つまずかないためにはどこの筋肉を意識して運動することが大事かなど、真剣に運動に取り組んでいました。



高齢者サロンは、ひとり暮らしや、外出の機会が減って閉じこもりがちになってきている方が、気軽に集える場所です。

身近な場所で、趣味の活動や季節の行事などを通して仲間づくりをする、そんな高齢者サロンへ参加してみませんか。問い合わせは、健康長寿課長寿いきがい班へ。

高齢者サロン 団体名	活動拠点
桜台なかよし会	桜台 (桜台児童館)
さんぽの会	箕輪 (下箕輪公民館)
一粒の会	上熊坂 (上熊坂児童館)
春日台ふれあい会	春日台 (春日台会館)
いこいの会	六倉 (諏訪老人いこいの家)
大塚ふれあい会	大塚 (大塚児童館)
小沢ふたばふれあい会	小沢 (小沢児童館)
両向なかよし倶楽部	両向 (両向児童館)
ひなたぼっこ	原白 (自宅開放)
ひだまり牡丹	角田 (自宅開放)
細野いきいきサロン	細野 (中細野クラブ・馬渡集会所)

町老人クラブ 連合会

〜元気に・仲良く・豊かに・楽しく〜

町老人クラブ連合会(以下、連合会)は、高齢者がいつまでも健康で生きがいをもって過ごせるよう、趣味の講座やスポーツ行事、また、親睦研修旅行などを行っています。連合会には、地域ごとに23の老人クラブがあり、約2,100人の会員がさまざまな活動をしています。

1 友愛活動

〜地域が地域を見守る〜

いくつになっても元気に住み慣れた地域で暮らすことを目指して、老人クラブは『友愛活動(ゆうあいかつどう)』を実施しています。

『友愛活動』は、お元気かどうかの確認や、地域の顔見知りを増やし仲間との絆を深めることを目的に活動をしています。具体的には、ひとり暮らしの高齢者や高齢者だけでお住まいのお宅に対して、回覧を回すときや、道端で会ったときに「お元気ですか?」の声掛けから始まり、地域によっては、傾聴ボランティア・茶話会を定期的に実施しています。

町内で、宮本高砂会・三増鶴友会・角田福寿会・中津北寿会が実施しています。また、新たに、細野百寿会・川北寿会が参加し、地域の高齢者同士の助け合いの輪が広がっています。

2 世代間交流事業

〜世代を超えてつながる〜

世代を超えてつながり、人生の先輩である老人クラブ会員と子どもが、一緒に学ぶ機会をつくる、世代間の交流事業を実施しています。

交流の目的は、子どもたちが「大人は面白そう」「成長するのは楽しそう」「年齢に関係なく輝けそう」と、考える機会になること、また、老人クラブ会員が、「自分の経験が役立つ」「子どもはこんな考えを持っているのか」と、子どもたちから新たな気づきの機会を得ることの2つとしています。



本年度は、老人クラブ会員と小学3～6年生の延べ50人が参加して、調理体験『みんなで作ってタベツザニア』を、開催しました。

普段は話すことが少ない地域のおじいちゃん・おばあちゃんと、小学生がたくさん会話をしながら、『手打ちうどん』『や』『ピザ』の調理に取り組みました。

小学生からは、「自分で作ったうどんやピザがおいしかった。最初は緊張したけれど、初めて会うおじいちゃんやおばあちゃんと、一緒に作れて楽しかった」という感想があり、また、老人クラブ会員からは、「子どもの発想の自由さ、コミュニケーションの楽しさ、子どもに元気をもらった」などの、気づきの声が寄せられました。

このほかにも、町立保育園児との芋ほりや、花壇の整備、小学生との『ふれあいレクリエーション』などを行い世代間の交流をしています。

3 地域活動

～地域の役割を担って～

老人クラブでは、児童館の清掃活動、朝のあいさつ運動、自治会行事への参加など、地域活動を積極的に行っています。

そのひとつとして、高峰小学校児童の下校時に実施している防犯パトローを紹介します。「小沢寿会」では、小沢区ソフトボールクラブOBとも

に、毎日4～5人がローテーションで、区の防犯ベストを着用し、活動しています。交通量の多い横断歩道や見通しの悪い道路など、子どもたちの安全を見守り、声掛けを行っています。

活動に参加する会員からは、「終りのない活動だが、子どもの見守り活動に老人クラブのパワーが発揮できてよい、無理なく続けていきたい」「活動をとおして、地域の子どもたちと顔見知りになれるのがよい」などの声が寄せられています。



老人クラブは60歳以上の方が入会できます。受け付けは随時しています。交流の輪を広げ、地域の高齢者との交流や子どもの見守り活動などに参加してみませんか。入会申し込みは、健康長寿課長寿いきがい班へ。

いきがい講座・教養講座

～いくつになっても学びつづけましよう～
町では、いくつになっても学びつづけることができるように、いきがいや教養に関する楽しい講座を開催しています。

9月に実施している寿大学では、健康・防犯・芸術・環境などのさまざまなテーマを扱い、毎年、約千人が参加しています。

そのほか、陶芸教室・手芸教室・ゲートボール大会・スカットボール大会・ターゲットバードゴルフ教室・カラオケ教室など、いきがい・教養講座を開催しています。

「広報あいかわ」や「お茶の間通信」で



定期的にお知らせしていますので、ぜひ参加してください。



慣れ親しんだ場所です。いつでも健康に楽しく暮らしたい、と皆さんだれもが願うことでしょうか。

元気の秘訣は外に出て会話を交わし、笑顔になる、そんな身近なところにあるのではないのでしょうか。

生き生きと元気に暮らすために、地域の仲間を見つけ、学び、互いに助け合い、絆を深めましよう。

表彰

愛川町表彰式 一般功績者 5人・自治功労者13人が受賞

問 総務課総務班 ☎(285) 6968

11月3日、地域福祉活動や産業の振興など、さまざまな分野で町の発展に功績のあった方々を表彰する「平成24年度愛川町表彰式」を行い、町長から表彰状と記念品をお贈りしました。

一般功績者

■ 中溝米作さん (角田)

社会福祉事業に深い理解を示され、町行政の円滑な運営のために多額の金員を寄付されました。



■ 萩原元子さん (角田)

多年にわたり、町婦人団体連絡協議会会長の要職にあつて、会の運営と指導育成に尽力されました。



■ 成瀬徳治さん (半原)

固定資産評価審査委員会委員を始め、民生嘱託員、国民健康保険運営協議会委員、行政区区長などを歴任され、町

政の進展、地域福祉の向上に多大の貢献をされました。



■ 歳原博幸さん (東京都町田市)

多年にわたり、神奈川県内陸工業団地協同組合副理事長の要職にあつて、組合の発展に寄与するとともに、産業の振興に尽力されました。



■ 栗澤正吉さん (角田)

多年にわたり、厚木愛甲地域連合副議長などの要職にあつて、労働者の生活安定の確保などに尽力されました。



自治功労者

■ 佐藤一行さん (半原)

選挙管理委員会委員長などを通算12年以上勤続



■ 大矢善久さん (角田)

文化財保護委員12年以上勤続



■ 菅谷京子さん (春日台)

スポーツ推進委員12年以上勤続



■ 和田佳彦さん (東京都町田市)

学校医12年以上勤続



■ 新藤裕美子さん (東京都町田市)

学校医12年以上勤続



■ 齋藤芳則さん (厚木市)

情報公開審査会及び個人情報保護審査会委員12年以上勤続



■ 柏木 彰さん (中津)

消防団長などを通算37年勤続



■ 鈴木徳浩さん (中津)

消防団分団長などを通算19年勤続



■ 関根和浩さん (角田)

消防団副分団長などを通算15年勤続



■ 甘利正明さん (半原)

消防団部長などを通算16年勤続



■ 馬場貴宏さん (角田)

消防団部長などを通算16年勤続



■ 木藤 猛さん (半原)

消防団部長などを通算16年勤続

■ 伊従雅也さん (田代)

消防団員を通算15年勤続

※木藤さんおよび伊従さんは写真掲載はご辞退されました。

衆議院議員総選挙 投票日は12月16日 衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査の投票は、12月16日(日)午前7時から午後8時まで、町内12カ所の投票所で行われます。投票日前でも役場本庁で「期日前投票」ができます。詳しくはお問い合わせください。 問 選挙管理委員会事務局 ☎(内線) 3225

公表

人事行政運営などの状況

問 総務課総務班 ☎(285)6968

町職員に支給されている給与や職員数などの状況について、その概要をお知らせします。

全文は、役場庁舎1階町政情報コーナー
ホームページで12月下旬からご覧いただけます。

1 職員給与費の状況 (平成23年度一般会計決算)

職員数(人)	給与費(千円)			
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計
360	1,337,081	411,876	521,803	2,270,760

※職員手当とは、扶養、地域、住居、通勤、管理職、特殊勤務、時間外勤務などの手当です。

2 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	320,659円	41.6歳
技能労務職	313,037円	52.4歳

※一般行政職とは、事務職、技術職、保育士、保健師、消防職などをいいます。

3 職員の初任給の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	愛川町		国	
	大学卒	178,800円	I種(総合職)	181,200円
一般行政職	高校卒	144,500円	II種(一般職)	172,200円
				140,100円

4 級別職員数の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	一般行政職								技能労務職	合計
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級		
標準的な職務内容	主事補 技師補	主事 技師	主任主事 主任技師	主査	副主幹 副技幹	主幹 技幹	課長 専任主幹	部長	技能員	
職員数	11人	39人	59人	92人	55人	63人	29人	8人	30人	386人
構成比	2.9%	10.1%	15.3%	23.8%	14.2%	16.3%	7.5%	2.1%	7.8%	100%

※愛川町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数で、標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する職名です。

5 職員手当の状況

区分	内容(平成24年4月1日現在)	
扶養手当	配偶者	13,800円
	配偶者以外の扶養親族	6,500円
	配偶者のいない職員の扶養親族のうち1人	11,000円
	満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子がいる場合	5,000円を加算
住居手当	27,000円を限度	
通勤手当	交通機関利用者	55,000円を限度
	自動車そのほか	21,600円を限度
管理職手当	管理職の職責に応じて支給 40,500円～84,300円	

退職手当 (平成24年4月1日現在) ※国と同様	区分	自己都合	勲奨・定年
	勤続20年	23.5月分	30.55月分
	勤続25年	33.5月分	41.34月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
	そのほかの加算措置	定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)	

※本町が加入している神奈川県市町村職員退職手当組合の条例によるものです。

地域手当 (平成23年度決算)	支給率	10%
	支給対象職員	全職員
	1人当たり平均支給年額	421千円

特殊勤務手当 (平成23年度決算)	職員全体に占める支給職員の割合	24.6%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	27千円
	手当の種類	6種類

時間外勤務手当 (平成23年度決算)	支給実績	55,011千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	248千円

期末・勤勉手当 (平成23年度実績) ※国と同様	区分	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225月分	0.675月分
	12月期	1.375月分	0.675月分
	計	2.6月分	1.35月分

6 特別職の報酬などの状況 (平成24年4月1日現在)

区分	給料月額など
給料	町長 832,000円
	副町長 680,000円
議員報酬	議長 445,000円
	副議長 372,000円
	議員 340,000円
期末手当 (平成23年度実績)	町長 6月期 1.90月分 12月期 2.05月分 計 3.95月分
	副町長 6月期 2.10月分 12月期 2.05月分 計 4.15月分
	議長 6月期 2.10月分 12月期 2.05月分 計 4.15月分
	副議長 6月期 2.10月分 12月期 2.05月分 計 4.15月分
	議員 6月期 2.10月分 12月期 2.05月分 計 4.15月分

7 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		
		平成24年	平成23年	増減
一般行政部門(総務、税務、民生、衛生、農林水産、商工、土木関係などの職員)		241人	243人	△2人
	教育部門	44人	45人	△1人
	消防部門	69人	69人	
公営企業等部門(水道、国民健康保険、介護保険などの企業・特別会計関係の職員)		32人	32人	
	合計	386人(416人)	389人(416人)	△3人

※1職員数は、教育長を除いた一般職に属する職員数です。
2()内は、条例定数の合計です。

8 定員管理の状況

町では、各部門の業務量などを精査し、事務事業の簡素合理化・効率化、民間委託・広域処理化などを進めながら定員管理を行っています。平成24年度は、部門間の定員の増減調整措置、技能労務職の退職不補充などにより、平成23年度に対し3名の職員を削減しました。今後とも、適切な行政サービスの維持向上を図りつつ、職員定数の管理に努めていきます。

助成

特別障害者手当などのお知らせ

問 厚木保健福祉事務所生活福祉課 ☎(224)1111
町福祉支援課障害福祉班 ☎(内線)3355

国では、在宅で生活している重度の障害がある方に、特別障害者手当や障害児福祉手当を支給しています。ただし、いずれも所得により支給制限がありますので、詳しい対象要件・申請方法などはお問い合わせください。

■特別障害者手当

対象者 ◆在宅で生活している20歳以上で、おおむね身体障害者手帳1級・2級程度、療育手帳A程度の障害が

重複している方。または、それと

等の疾病・精神障害がある方

支給額 ◆月額26,260円

■障害児福祉手当

対象者 ◆在宅で生活している20歳未満で、身体または精神(知的障害を含む)に著しく重度の障害があり、日常生活において常時介護が必要なる方
支給額 ◆月額14,280円

環境

大掃除はお早めに！ 年末年始のごみの取り扱いについて

問 美化プラント ☎(281)2258
環境課廃棄物対策班 ☎(内線)3514

12月はごみの量が最も多い月となっており、美化プラントに直接持ち込む方も多いため、周辺にお住まいの方々には、交通渋滞で大変なご迷惑をお掛けしています。ごみの持ち込みはできるだけ控えるようご協力をお願いします。

また、年末年始は、各ごみ収集所の収集に間隔が空きますので「平成24年度ごみ・資源物収集カレンダー」

を確認し、計画的なごみ出しとごみの減量化を心掛けてください。

美化プラントへの持ち込み

美化プラントへの持ち込みは、平日は午前9時から11時30分まで、午後1時から4時30分まで、土曜日は午前9時から11時30分までです。

なお、12月28日と29日は、午後3時までです。

入学

小学校・中学校への 就学通知書をお送りします

問 教育総務課学校教育班 ☎(285)6957

平成25年4月に小学校や中学校へ入学するお子さんの保護者へ、12月中旬に就学通知書を送付します。この通知書は入学の際に必要なものですので、大切に保管してください。

小学校へ入学するのは、平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で、中学校へ入学するのは、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方です。

通知書は自宅へ郵送しますので、届かない場合は、教育総務課へご連絡ください。

また、入学予定校の新入学児童生徒保護者説明会を次の日程で開催します。詳しくは就学通知書で確認してください。



	学校名	開催日	受付開始時間
小学校	中津小学校	1月31日(木)	午後1時30分
	高峰小学校	2月6日(水)	午後1時30分
	田代小学校	2月8日(金)	午後1時30分
	半原小学校	2月4日(月)	午後1時30分
	中津第二小学校	1月28日(月)	午後1時45分
	菅原小学校	1月31日(木)	午後1時30分
中学校	愛川東中学校	1月21日(月)	午後2時
	愛川中学校	1月30日(水)	午後3時30分
	愛川中原中学校	1月29日(火)	午後2時45分

表彰

教育委員会表彰
小学生柔道・剣道で優秀な成績を飾る

問 教育総務課庶務施設班 ☎(285)6957

10月29日、体育分野で、優れた功績のあった方を表彰する教育委員会表彰が行われ、柔道全国大会で優勝を飾った小学生2人、剣道全国大会で優勝を飾った1団体の皆さんに、利隆一教育委員長から表彰状が贈ら

れました。教育委員長からは「これからも練習を重ね、将来、世界の舞台で活躍してください」と激励の言葉が贈られました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)



個人		
ふじしましろうた 藤島将太	(中津第二小5年生)	第9回全国小学生学年別柔道大会優勝
あいばら はく 相原伯空	(同4年生)	第9回全国小学生学年別柔道大会県予選会兼ジュニア強化選手選考会 優勝
団体		
菅原剣士会	(代表：渡部亮一)	第47回全日本青少年少女武道(剣道)錬成大会 優勝
うただこうき 歌田光希	(菅原小6年生)	
うめざわかずき 梅澤和輝	(同小6年生)	
わたべ ひなこ 渡部日向子	(中津第二小6年生)	
すずき ななお 鈴木奈々緒	(菅原小6年生)	
いちかわりゅうや 市川竜也	(同小6年生)	
さとろかずや 佐藤吉哉	(中津小5年生)	

施設

第1号公園トリム広場がリニューアル
冬休みから利用できます！

問 都市施設課公園緑地班 ☎(内線)3447

第1号公園内にあるトリム広場は、子どもの遊び場や住民の憩いの場として多くの方にご利用いただいておりますが、ことしの10月から遊具をはじめベンチなどの再整備工事のため、利用者には大変ご迷惑をお掛けしました。

おかげさまで、工事も順調に進み今月25日には完了します。

トリム広場は、緑地部分の小高い山を切り崩し、「コンビネーション遊具」を設置し、子どもたちが楽しくかつ安全に利用できる各種遊具を更新、ベンチを増やすなど、子どもからお年寄りまで多くの方に利用できるように配慮していますので、ご利用ください。



宮ヶ瀬ダムの放流をイメージしたタワーと清流で潤う愛川町を表現したドラマチックなデザイン。高さ約7m・幅約16m・長さ約17mの規模で、スライダー系遊具6種類、ブリッジ系遊具3種類のほか、24種類の遊具を備えています。

地域包括支援センターを ご存じですか？

いつまでも 自分らしく 住み慣れた地域で暮らすために
高齢者を支える地域包括支援センター



地域包括支援センターは、高齢者や家族の皆さんの総合相談窓口で、介護のことだけでなく日常生活に関わることなど幅広く相談を受け付けています。

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門資格を持った職員が互いに連携を図りながら「チーム」として活動し、地域の高齢者を支えています。

総合的な相談に対応しています

介護に関する相談や心配ごと以外に健康や福祉、医療や生活に関することなど幅広く相談を受け付けています。

相談の秘密は厳守され、内容に応じて必要な情報やサービス、関係機関を紹介するなどして支援を行っています。

「どこに相談したらよいか分からない。」ということもお気軽にご相談ください。

高齢者の皆さんの権利を守ります

お金の管理などに自信がなくなってきた場合や、将来、認知症などにより判断能力が衰えたときのために備えたいといった相談に「成年後見制度」の紹介を行っています。

また、高齢者虐待の早期発見や防止、高齢者を狙った詐欺被害への対応にも取り組んでいます。

介護予防や健康について支援します

介護認定手続きの支援や、介護認定審査会で要支援1または2と認定された方に対して、介護が必要な状態にならないよう介護予防ケアプランの作成や介護サービスの利用調整を行っています。

また、介護認定を受けていない方には、できる限り介護が必要な状態にならないように、町が実施する介護予防事業の利用支援を通じて健康づくりのお手伝いをしています。

地域のネットワークづくりに取り組んでいます

高齢者の皆さんが安心して暮らせるように、町、医療機関、社会福祉協議会、民生委員、介護サービス事業所など地域を支える関係機関と協力して、ネットワークづくりを進めています。

また、地域のケアマネジャーが抱える処遇の難しいケースの支援や業務に対する助言を行うことで質の高いサービスが提供されるよう努めています。

これからも地域包括支援センターでは、関係機関との連携を図りながら、町と一体となって高齢者の皆さんやその家族が安心して暮らせる地域づくりを進めていきます。



私たちが
相談を
受け付けます

愛川町地域包括支援センター

愛川町角田257-1 愛川町福祉センター内
☎(285) 2111 (内線) 3796、直通(285) 5000

☎健康長寿課介護保険班☎(内線) 3333

在宅介護支援センターをご活用ください

次の施設は、町からの委託を受け『在宅介護支援センター』を開設しています。

自宅で高齢者の介護をしている方の相談に応じるほか、介護用品の紹介や、保健・福祉サービスの案内・手続きなど、在宅介護や高齢者の生活に関するさま

ざまな支援を行っています。相談は無料で、秘密は固く守られます。24時間いつでも受け付けていますので、一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

また、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯のお宅へ見守り訪問も行っています。

在宅介護支援センター	電話番号
ミノワホーム	285-3535
志田山ホーム	281-4313
せせらぎ	281-4165

た。これまで町民の皆様にご支援をいただきながら、行政情報や地域情報目の広報誌などを掲載し、その時代とともに振り返ります。



第200号

(昭和54年8月1日発行)

表紙は、200号記念特集として、「合併から24年 愛川はどんなに変わったか 過去を振り返ることも大事」をテーマに、町民の方からお寄せいただいたメッセージを掲載。同メッセージには、昭和40年の内陸工業団地完成により、都市化の進展や人口も著しく急増、経済の発展が顕著に現れた時代と、町の発展にも貢献したいと語っていました。町内の移り変わりを写真で見る「写真が語る昔と今」もサブ特集で掲載されました。

《当時の人口》28,281人
《当時の一般会計予算額》
42億5,462万円



第100号

(昭和46年4月1日発行)

表紙写真は、田代の半僧坊のお祭りに剣道大会で賑わった写真を掲載。主な記事として、都市計画税を市街化区域に適用する条例改正のお知らせや、田代小学校の校舎完成、中津第二小学校の開校、高峰浄水場の整備など教育・都市整備の取り組みが掲載されました。

春日台地区では、造成もほぼ完了し約400戸の世帯が居住。沿道に「かえで」などの高木が植樹されたのもこの時期です。

《当時の人口》19,097人
《当時の一般会計予算額》
9億4,352万4千円



第1号

(昭和30年11月1日発行)

第1号はタブロイド版8ページで発行されました。主な掲載記事は、「昭和の大合併」により愛川町と高峰村が合併し、人口10,038人の新生愛川町が誕生した内容をはじめ、町議会議員選挙で17人の議員が誕生、町の予算などを紹介。また、第10回国民体育大会の神奈川県開催を記念して、「大愛川町第1回町民体育大会」開催し、約1,000人が参加、川北区チームが優勝を飾ったことなども掲載しています。一般会計の予算額は、約3,900万円で、現在の約0.3%、当時の町の様子がうかがえます。

町の主な出来事

昭和30年1月 愛川町と高峰村が合併 面積25・22㎡、人口

10,038人

昭和30年11月 広報あいかわ創刊

昭和31年9月 中津村を編入合併 面積34・19㎡、人口14,321人

昭和32年4月 半原保育園が開園

昭和33年5月 新町建設計画（昭和33～37年度）が町議会で議決

昭和35年4月 中津中学校、高峰中学校が廃止され、両校を統合した愛川東中学校が設置

昭和36年6月 元陸軍中津飛行場跡地に内陸工業団地造成の構想が県から示される

昭和37年6月 都市計画法の適用で、町全域が都市計画区域となる

昭和38年4月 町立体育館が愛川東中学校に隣接してオープン

昭和39年5月 町立母子健康センターを角田の戸倉に開設

昭和41年4月 県内陸工業団地が完成

昭和42年8月 総合計画審議会および防災会議が発足

昭和43年5月 中津および角田の一部をもって春日台が誕生

昭和43年6月 町総合計画を策定

昭和44年10月 建設省から「中津川大ダム建設構想」が発表

昭和45年4月 救急車1台、隊員6人をもって救急業務を開始

昭和46年4月 広報あいかわ100号

昭和46年4月 中津第二小学校が開校

昭和46年9月 町の花に「つつじ」、町の木に「かえで」が決まる

昭和46年12月 春日台保育園が開園

昭和47年7月 第1号公園内に町営プールがオープン

昭和48年6月 町立老人福祉センターが半原の隠川にオープン

昭和49年4月 美化プラントが完成

昭和50年4月 役場庁舎が完成

昭和50年10月 国道412号半原バイパスが完成

昭和51年3月 町消防庁舎が完成

おかげさまで 広報あ

昭和30年11月に創刊した「広報あいかわ」は今月で第600号となりまし
報などを掲載してきました。今月号は第600号を記念して、町の出来事や



第500号

(平成16年8月1日発行)

表紙写真は、金魚のイラストをモチーフとし、夏の涼しさを演出。特集記事は、厚木市および清川村とともにスタートするスポーツ施設のインターネット予約を掲載し、パソコンや携帯電話、街頭端末機で行う方法をお知らせしています。

《当時の人口》42,916人

《当時の一般会計予算額》

128億1,400万円

※第472号(平成14年4月1日発行)から広報あいかわは、表紙や裏表紙など一部カラー化を図り、読みやすく保管に優れているA4版に変更しました。



第400号

(平成8年4月1日発行)

表紙写真は、快速スポーツ施設の誕生と題し、4月22日オープンする「三増公園陸上競技場」を上空から撮影した写真を掲載。「町民みなスポーツの町宣言」にふさわしく、周囲の自然環境に調和した同公園を、体づくりやスポーツの拠点、憩いの場として利用を促す記事を掲載。当時、三種公認の競技場は、県内町村のスポーツ施設では初めての施設でした。

《当時の人口》43,158人

《当時の一般会計予算額》

123億5,000万円



第300号

(昭和62年12月1日発行)

表紙写真は、町の政治・経済・文化・社会などの発展、向上に貢献した方を表彰する「愛川町表彰式」の受賞者を掲載。昭和37年から同表彰式を挙行し26回目で受賞者は17人2団体。

また、同年長野県立科町と友好都市の提携を図ったことから、立科町の町長をはじめ議員団24人を本町に招き、両町の親交を深めた記事が掲載されました。

《当時の人口》36,793人

《当時の一般会計予算額》

91億3,200万円

- 昭和52年1月 町保健センターが完成
- 昭和53年4月 中津南保育園が開園
- 昭和54年8月 広報あいかわ200号
- 昭和56年5月 町民憲章制定
- 昭和57年3月 菅原小学校が完成
- 昭和58年4月 県立愛川高校が開校
- 昭和59年6月 宮ヶ瀬ダム建設事業に伴う損失補償基準調印式
- 昭和60年5月 新町発足30周年町民体育大会を開催
- 昭和61年3月 愛川中原中学校が完成
- 昭和62年2月 長野県立科町との友好都市提携
- 昭和62年12月 広報あいかわ300号
- 昭和64年1月 町福祉センターが完成
- 平成元年4月 「町民みなスポーツの町」宣言、田代運動公園野球場オープン
- 平成2年4月 新美化プラント完成
- 平成4年5月 町の鳥に「カワセミ」を制定
- 平成6年12月 中津大橋が開通
- 平成7年7月 町内循環バスが運行を開始
- 平成8年4月 広報あいかわ400号
- 平成8年4月 三増公園陸上競技場オープン
- 平成9年12月 愛川聖苑が運営開始
- 平成10年10月 第53回国民体育大会フエンスシング競技を第1号公園体育館で開催
- 平成12年12月 宮ヶ瀬ダム完工式
- 平成13年2月 あいかわ景勝10選を制定
- 平成14年9月 子育て支援センターがオープン
- 平成16年8月 広報あいかわ500号
- 平成16年9月 「愛川町自治基本条例」を施行
- 平成17年3月 新消防庁舎が完成
- 平成17年8月 新町発足50周年記念サマーフェスティバルを開催
- 平成18年6月 「愛川町企業誘致等に関する条例」を制定
- 平成21年4月 愛川町郷土資料館オープン
- 平成24年12月 広報あいかわ600号

I LOVE 子育て!

子育て ポケット

親子の生活の中に歌を♪

おかあさんの子守歌に始まる歌との出会い…。

子どもは、おかあさんの声が大好きです。TVやCDもいいですが、できれば“声のスキンシップ”といわれる、おかあさんの生の声で歌ってあげましょう。大好きな人が奏でる心地よい言葉やリズムは、子どもの心を潤し、感情を豊かにします。

寝る前の布団の中はもちろんのこと、膝に抱っこして優しく揺すりながら、または手をつないで散歩をしながらなど、さまざまな場面で歌ってあげましょう。子どもが歌えるようになったら、一緒に声を合わせて歌ったり、掛け合いで歌ったりして楽しめるといいですね。

こうした経験が情緒を安定させ、集団生活を始めたときに、人と響き合う喜びを感じられることへとつながっていきます。親子の生活の中に歌を取り入れて、ほのぼのとした温かい心の通い合う時間を過ごしましょう。



2歳児広場 作ってあそぼう



移動子育てサロン

- 第1・第3火曜日 レディースプラザ
12月4日・18日
1月15日
- 第1・第3金曜日 ラビンプラザ
12月7日・21日
1月4日・18日



子育て ホットタイム

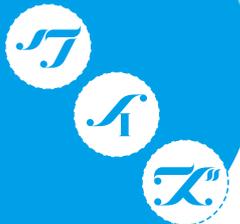
- 日時◆12月17日(月)午前10時～11時
- 内容◆クリスマスお楽しみ会
- 会場◆子育て支援センター

- 日時◆1月25日(金)午前10時～11時
- 内容◆布絵本で遊ぼう
- 講師◆ワニーズ
- 会場◆子育て支援センター

問い合わせ

子育て支援センター ☎ 285-8345 やさしいこ

お楽しみ



今月号の広報あいかわを読んで、クイズに挑戦してください。正解者の中から抽選で3人の方に、図書カード(1,000円分)をプレゼントします。

広報あいかわは、今月で600号の節目を迎えました。

記念すべき第1号が発行されたのは、いつでしょうか。次の中から選んでください。

- ①昭和30年1月
- ②昭和30年11月
- ③昭和46年4月

応募方法◆町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、本誌の感想を必ずご記入の上お送りください。

締め切り日◆12月6日(木)(郵送の場合当日消印有効)

あて先◆はがきの場合 〒243-0392 角田251-1
総務課広報広聴班

ファクスの場合 286-5021

電子メールの場合 e-mail@town.aikawa.kanagawa.jp

正解と当選者は12月1日号でお知らせします。

12月号の答えと当選者(敬称略) ◆正解: ②消防団

◆当選者: 茂野キクエ、井上藤生、河合葉子

……シリーズ家庭



今回のテーマ

家庭で出来る教育を「先生」との会話を
通して紹介します。

だんじょきょうどうさんかく 男女共同参画

互いを思いやることから始めよう！
～家庭でできる男女共同参画とは何でしょう？
話し合ってみましょう～



先生

前は「家読（うちどく）」について話しましたが、お家の人と一緒に本を読みましたか？

それは良かったですね。

簡単に言うと「人を性別で区別するのではなく、ともに手を取り合って豊かな社会をつくって行こう」という計画です。

そうですね。難しいことではなく、かわせみ君が学校やかわせみ広場で、女の子にも男の子にも優しくすることもその一つです。

すばらしい。「男性が女性を思いやり、女性が男性を思いやる」ってとても大切なことですね。

いい質問ですね。そのとおりです。その他にも「お互いに何ができるのか」家族で話し合ってください。より絆も深まると思いますよ。

はい。いろいろ読んでたくさん
の話をしました。

先生、今回のテーマの「男女共同
参画」って何ですか？

ぼくにできることは、
何かありますか？

なんだ。そんなことでいいんですか。それだったら、普段からみんなに優しくしているので、ぼくは大丈夫です。

先生、例えば、家でお母さんのお手伝いを、ぼくやお父さんがするのも男女共同参画の一つですか？

はい。でも…その前にかわせみ広場に遊びに行ってみよう。



かわせみ君

第2回男女共同参画推進講演会「子どものチカラを信じよう」

日時◆12月9日(日)午前10時～11時30分

会場◆役場分館1階会議室 申し込み◆12月7日(金)まで

町では平成24年3月に「第2次愛川町男女共同参画基本計画」を策定しました。詳しくは、町ホームページをご覧ください。
http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/kurashi/gakusyu/iku_02.html

毎月第3日曜日は家庭の日
あいさつ声かけ運動推進の町

生涯学習課青少年教育班 ☎285-6959(直通)

文化会館催し案内

ホール					
月日	催し	開演	終演	主催	入場
12/9 (日)	愛川町文化会館事業協会自主事業 「20th忍たま乱太郎& うたのお兄さん杉田あきひろ ファミリーコンサート」	14:00	15:10	愛川町・ 愛川町文化会館事業協会 ☎ 285-6960	全席自由 大人 2,000 円 小人 1,500 円
12/16 (日)	平成24年度 わくわくホリデープラン この指とまれ! クリスマスチャリティーコンサート	12:30	16:00	愛川町ジュニアリーダーズクラブ 愛川町青少年指導員 愛川町教育委員会 ☎ 285-6959	無料 (先着 535 人)
12/23 (日)	神奈川県立愛川高校 吹奏楽部 第7回定期演奏会	14:00	16:00	県立愛川高校 ☎ 286-2871	無料 (先着 535 人)

※「あいかわ夢カード」で、愛川町・愛川町文化会館事業協会主催事業の前売り券が購入できます。

展示			
月日	催し	主催	備考
12/13(木)～ 12/26(水)	環境ポスター展	町環境課 ☎285-2111	
12/16(日)～ 12/22(土)	平田秀琴書道会展覧会 (書のアートを語る)	平田 ☎286-4983	最終日は 15:30 まで

※展示会場は1階で、入場は無料です。通常の展示時間は午前9時から午後5時までです。毎週火曜日は休館です。

※問い合わせは直接主催者をお願いします。

※文化会館の休館日は入場できません。

相談

町民相談	☎(内線) 3319
法律相談《完全予約制》	7日(金)・20日(木) 午前10時～午後3時 ※1月は4日(金)・17日(木)
司法書士法律相談	12日(水) 午後1時～4時
行政書士相談	13日(木) 午後1時～4時
多重債務相談	19日(水) 午後1時～4時
交通事故相談	26日(水) 午後1時～4時
消費生活相談	3日・6日・10日・13日・17日・20日・27日 午前10時～午後4時
人権・行政こまりごと相談	14日(金) 午後1時30分～3時

※会場は役場相談室です。

※法律相談は弁護士が対応します。予約は、相談日の7日前から開始します。(その日が祝日の場合は翌開庁日から)

※司法書士法律相談は、民事に関する紛争で、紛争の目的の価額が140万円を超えないものに限ります。

教育相談
☎206-1061 (直通)
来所相談
毎週月・火・木・金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時
出張相談
●レディースプラザ 3日(月) ●ラビンプラザ 17日(月) いずれも午前10時～午後3時
電話相談
平日 午前9時～午後4時

※不登校・いじめ・校外活動・非行・就学相談など

■音声版広報あいかわ 録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障害者用に音声テープ化されています。
ご希望の方は社会福祉協議会にご連絡ください。☎(内線) 3792

催し



米軍撮影空中写真による
「空から見た昭和20年代の
あいかわ」

終戦後、米軍は日本全土を空から撮影しました。現在、合衆国国立公文書館に保存されている写真を国土地理院が複写し、一般公開しています。

郷土資料館では、愛川町が撮影されている写真(昭和21年から25年撮影分)を厳選し、次の会場で、巡回展示します。今、私たちが住むこの地の、60年以上前の姿を、空から見てみましょう。

問 郷土資料館 ☎280-1050



[所蔵:国土地理院]
昭和23年現内陸工業団地上空(中津)

スポーツ施設の抽選予約は1月2日(水)です。当選者は1月末日までに本予約を行ってください。

スポーツ施設の利用予約は、スポーツ施設予約システムをご利用ください。今月の抽選予約は3月利用分、抽選結果は1月2日(水)です。当選者は1月末日までに本予約を行ってください。

問 スポーツ・文化振興課 ☎(285)6958

【展示日程・会場】

No.	日程	会場	会場所在地など	期間中の休館日
1	12月8日(土)～22日(土)	ラビンプラザ	半原4343-3 ☎281-0177	火曜日
2	1月6日(日)～20日(日)	文化会館展示コーナー	角田250-1 ☎285-6960	
3	1月24日(木)～2月7日(木)	レディースプラザ	中津293-3 ☎285-1600	29日

※展示時間は各施設の開館時間によります。

募集



臨時職員(保健師・看護師)

母子保健事業に従事していただく方を募集します。

勤務期間◆平成25年4月～平成26年3月末日

勤務形態◆月に数日(平日、不定期)、午前8時30分から午後5時15分までの間で4時間程度

勤務内容◆訪問および各種健診における問診業務

応募資格◆保健師・看護師の資格をお持ちの方(普通自動車運転免許必要)

年齢◆55歳位まで(応相談)

募集人員◆それぞれ若干名

応募方法◆12月21日(金)までに、顔写真を貼った自筆の履歴書(市販のもの)を、子育て支援課母子保健班へ提出してください。

問 子育て支援課母子保健班 ☎(内線)3363

「丹沢大山」写真コンクール

丹沢大山地域の魅力が伝わる写真(四季の風景、イベント、地域活動、史跡など)を募集しています。詳しくは応募チラシをご覧ください。

撮影期間◆平成24年1月1日から12月31日までの1年間

募集期間◆平成25年1月7日まで(消印有効)

応募資格◆プロ・アマを問いません

応募形態◆印画紙にプリントしたもの(加工作品を除く)。カラー・モノクロ可、六つ切りまたはA4サイズ、単写真、1人3点まで。

賞◆最優秀賞1点(賞金5万円)、優秀賞2点(賞金3万円)、佳作4点(賞金1万円)

送り先◆〒243-8511 厚木市中町3-17-17 厚木市観光振興課

問 丹沢大山観光キャンペーン推進協議会(厚木市観光振興課内)

☎225-2820 FAX)223-0174、町商工観光課 ☎(内線)3523

施設ガイド



図書館 貸し出し延長と増冊

12月15日(土)から21日(金)までに貸し出しする図書の返却日は、年末年始の休館と重なるため、1月5日(土)になります。

また、12月15日(土)から28日(金)までの間は、図書の貸し出しを4冊増冊し、1人8冊まで(新着図書は2冊)、CDは2点まで貸し出しますのでご利用ください。

今月の休館日・休園日

次の日程のほか、各施設とも年末年始は12月29日(土)から1月3日(木)までお休みです。

第1号公園体育館	毎週火曜日
田代運動公園・三増公園陸上競技場	毎週火曜日、26日(水)
町民活動サポートセンター	毎週水曜日
文化会館・ラビンプラザ	毎週火曜日
レディースプラザ	25日(火)
図書館	毎週火曜日、1日(土)
郷土資料館	毎週月曜日、25日(火)

産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料

☎ 税務課収納班 ☎ (内線) 3284

■ これからの休日納税・相談窓口

12月	16日(日)、22日(土)、23日(日)
1月	26日(土)、27日(日)
2月	23日(土)、24日(日)
3月	30日(土)、31日(日)

年末の交通事故防止運動

12月11日(火) ~ 20日(木)

年の瀬が近づくにつれ、どこかせわしなくなり交通事故の危険が高まります。運転者も歩行者も、一人一人が気を引き締めて、無事故で明るい

新年を迎えましょう。

スローガン

◆ 無事故で年末 笑顔で新年

運動の重点 ◆

- 1 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- 2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 飲酒運転の根絶
- 4 二輪車の交通事故防止

☎ 住民課交通防犯班 ☎ (内線) 3320

工業統計調査にご協力ください

経済産業省では、工業の実態を明らかにし、産業政策や中小企業政策など、また国や地方公共団体の行政施策の基礎資料とするため、製造業を営む事業所を対象に、12月31日現在で工業統計調査を実施します。

12月中旬から、県知事が任命した統計調査員が伺いますので、調査へ

のご協力をお願いします。

調査票の内容は、統計法に基づき、統計作成以外の目的に使用することは一切ありません。

☎ 行政推進課情報統計班 ☎ (内線) 3243

景気対策特別融資(セーフティ別枠)

最近3カ月の売上高などが、前年同期と比べ5%以上減少している中小企業者(愛川町で認定が必要)などに対する融資です。制度融資を取り扱う県内の金融機関でお申し込みください。

限度額 ◆ 8,000万円

融資期間/利率 ◆ 10年以内/年利1.8%以内

☎ 取り扱い金融機関または県金融課 ☎ 045-210-5677・5695

■ 年末年始の閉庁について 役場の一般業務は、12月29日(土)から1月3日(木)まで休みます。出生届や死亡届など戸籍に関する届け出は、役場本庁舎で日直が受け付けます。

保健師から一言 低温やけどに注意

暖房器具が欠かせない季節になりました。

使い捨てカイロ、こたつ、電気あんか、湯たんぽ、ホットカーペットなど、誰もが使う物ですが、使い方を誤ると低温やけどを起こす危険があります。

低温やけどとは?

体温より少し高い温度から60℃以下の熱源に長時間触れることによって起こるやけどを「低温やけど」といいます。

熱源が低温の場合、長時間触れていても熱さや痛みを感じにくく、低い温度でゆっくり進行するため、気付いたときには、皮膚の深部まで達する重症のやけどに

なっているケースも多くあります。

低温やけどを防ぐポイント

- 1 使い捨てカイロ
 - ・必ず衣類の上に貼る。
 - ・同じ場所に長時間あてない。
 - ・貼ったまま眠らない。
- 2 湯たんぽ・あんか・電気あんか
 - ・厚手の布製の袋に入れ、就寝時は布団から出す。
 - ・体に直接触れないように気を付ける。
- 3 電気毛布・電気敷布
 - ・就寝前に布団を温めておき、就寝時は電源を切るか、タイマーなどで1~2時間で切れるようにして、一晩中の使用は避ける。
- 4 電気こたつ・ホットカーペット

・電源を入れたまま、こたつや電気カーペットを使用して眠らない。

乳幼児や高齢者、体の不自由な方や糖尿病で知覚障害がある方などは、周囲の方による注意が必要です。また、疲れていたり、お酒を飲んで眠ってしまったときなどは、熱さに気づきにくくなりますので、これらの器具の使用は控えましょう。

また、パソコンやACアダプター(電源装置)など、使用によって熱を発するものも長時間肌に触れ続けられないように注意しましょう。

保健ガイド



予防接種を受けましょう!

対象年齢で未接種の方には通知をしていますので、指定医療機関で接種してください。

予防接種名	対象	接種回数
MRワクチン 【麻疹・風疹の予防】	(第1期) 1歳0カ月～2歳0カ月未満	1回
	(第2期) 5歳～7歳未満	
	(第3期) 平成11年4月2日～平成12年4月1日 生まれの方	
	(第4期) 平成6年4月2日～平成7年4月1日 生まれの方	

〈注意事項〉

第3期(中学1年生)および第4期(高校3年生に相当する年齢)は、本年度で5年間の時限措置が終了します。この時期を逃すと接種費用が自己負担となりますので、計画的に接種しましょう。

☎ 子育て支援課母子保健班(内線) 3363

不活化ポリオワクチン4回目(追加接種)が定期予防接種に!

単独不活化ポリオワクチン4回目の追加接種については、国内臨床試験を実施中だったため、定期予防接種の対象外でしたが、有効性と安全性が確認され、定期予防接種が可能になりました。詳しくは、お問い合わせください。

☎ 子育て支援課母子保健班(内線) 3363

ヘルスあっぷ相談

保健師・栄養士・看護師による健康相談、身体測定、体脂肪測定、血圧測定、尿検査など。

☎ 12月21日(金)午後1時30分～2時30分 所 保健センター 人 町内在住の方 申 予約の必要はありませんので、当日直接会場へ。

☎ 健康長寿課健康づくり班(内線) 3339

乳幼児の健康診査

対象者には12月下旬に必要な書類を送付しますので、届かない方はご連絡ください。健診時間・開場時間は通知でご確認ください。

所 福祉センター 3階会議室

☎ 子育て支援課母子保健班(内線) 3365

対象	期日	持ち物
4カ月児 (平成24年8月生まれ)	1月15日(火)	母子健康手帳、問診票
10カ月児 (平成24年3月生まれ)	1月10日(木)	母子健康手帳、問診票
1歳6カ月児 (平成23年6月生まれ)	1月11日(金)	母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、タオル
3歳6カ月児 (平成21年6月生まれ)	1月8日(火)	母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、タオル、当日の朝の尿、視力・聴力の調査票(記入済みのもの)

お子さんの歯科保健指導

☎ 12月20日(木) 所 保健センター 物 母子健康手帳、問診票、歯ブラシ、タオル 他 育児について心配のある方は、保健師・栄養士が相談をお受けします。むしばいばい教室は、午前10時から正午ごろまで。開始時間を過ぎての入室はできませんので、余裕をもってお越しください。2歳児歯科検診では、身長・体重測定も行っています。対象者には12月上旬に必要な書類を送付しますので、届かない方はご連絡ください。

☎ 子育て支援課母子保健班(内線) 3363

歯科保健指導	対象	受け付け
むしばいばい(虫歯予防)教室	平成23年11月生まれ	午前9時30分～9時55分
2歳児歯科検診	平成22年11月生まれ	午後1時～1時45分
	平成22年5月生まれ	午後1時45分～2時30分

すくすく親子健康相談

☎ 12月17日(月)午前9時30分～11時 所 保健センター 人 就学前の子とその保護者 物 母子健康手帳 申 予約の必要はありませんので、当日直接会場へ。

☎ 子育て支援課母子保健班(内線) 3363

お知らせ



今月の納税・納付期限

納期限は、12月25日(火)です。ただし、後期高齢者医療保険料の納期限は1月4日(金)です。

【固定資産税】第3期分

【国民健康保険税】第7期分

【介護保険料】第7期分

【後期高齢者医療保険料】第6期分

年末に「特別休日納税・相談窓口」を開設します!

仕事の都合などで、平日に納税や相談ができない方のために、毎月、月末の日曜日とその前日の土曜日の2日間、休日納税・相談窓口を開設しています。

年末を迎え、何かと慌ただしく忙しい時期となりました。皆さんの利便性の向上を図るため、12月は「特別休日納税・相談窓口」を開設しますので、ぜひご利用ください。

☎ 12月16日(日)午前8時30分～午後5時

所 役場1階税務課

取り扱い税など◆町県民税、固定資

子宮頸がん・乳がん検診(個別検診)実施中
20歳以上および26歳以上の女性を対象に同検診を実施中です。対象者には7月下旬に受診券を送付しています。詳しくはお問い合わせください。☎ 健康長寿課健康づくり班(内線) 3339

傾聴ボランティア「なごみ」

～心のケア 笑顔で寄り添う傾聴活動～

傾聴ボランティア「なごみ」は、住み慣れた地域で和やかに暮らせるよう、話し相手を求めている人の「話したいこと・伝えたいこと」を、共感をもって受けとめ、笑顔で寄り添う活動をしています。

高齢者施設やグループホーム、病院で月に8回程度の活動を行い、月に1回、訪問の報告や勉強会、会員相互の連携、情報交換のため定例会を開催しています。

施設や病院では、「また会いたくて来ましたよ」と手を取り、にこやかに話しかけます。病院への突然の入院で環境が変わり不安になり、夜眠れなくなってしまう患者さんも少なくありません。笑顔で寄り添い、話を聴くことで、心が落ち着くように努めています。

高齢者の中には、聞くことはできても話すことができない方もおり、会話が成り立たない場合は、手遊びや鼻歌を歌い、心のキャッチボールをして相手に寄り添います。

傾聴を必要としている方は多く、一人一人の話を聴く時間が限られてしまうため「〇〇さんの顔が見られて良かったです。また来ますね」と必ず手を握り合せて次の場所へ向かいます。

「最初は無表情だった方が笑顔になり、ありがとう、また来てね。と言葉をもらうことが活動を続ける励みになります」と代表の梅崎さんは語ります。

東日本大震災をきっかけに、ますます傾聴の必要性が増しています。より良い聞き手に近づけるよう傾聴技術の向上を心掛け、会員の皆さんは今後も活動を続けます。傾聴活動に関心のある方は下記までお問い合わせください。

☎ 社会福祉協議会 ☎ 285-2111 (内線) 3793



体験イベントの様子



スライドショーの様子

ふるさとまつりで登録団体をPR

10月28日、ふるさとまつりで「登録団体PRコーナー」を、サポートセンター内と屋外テントの2箇所で開催しました。

さまざまな団体が参加し、手の込んだパネル展示や、ナレーション入りのスライドショー、体験イベントなど、広くPR活動を行うことができました。

また、愛川町写真クラブの小島秀也さんによる「愛川町の歴史写真」のスライドショーも行われ、来場された皆さんから懐かしいこの声が多数聞かれました。

サポセンからのお知らせ

登録団体の皆さん、イベントのお知らせなどをサポセンホームページに掲載しませんか？団体のイベントや講座の開催、会報などの情報がありましたら、サポートセンターへご連絡ください。

また、サポセンホームページには、各種助成金情報や登録団体の活動情報も掲載していますので、ご覧ください。

☎ 046(2005)1323

FAX 046(2005)1324

✉ ai-saposen@bz01.plala.or.jp

ホームページ検索キーワード:さぽせんあ
いかわ

栄えある受章 ～危険業務従事者叙勲～

長年にわたり危険性の高い公務に従事し、その功績が認められた町在住の2人の方が、危険業務従事者叙勲受章の栄に輝きました。

【警察功労】

瑞宝単光章 宮下欣久さん(中津)元神奈川県警本部

【消防功労】

瑞宝単光章 和田英男さん(田代)元愛川町消防監



宮下欣久さん



和田英男さん

あいかわ 子育ていきいき宣言 写真コンクール

「あ」「い」「か」「わ」で始まる4つの宣言、「あいかわ 子育ていきいき宣言」をわかりやすく写真で表現するコンクールで入賞作品が決まりました。いずれの作品も、子どもたちの良い表情の写真ばかりです。写真はポスターとして町内各所に掲示します。(敬称略)

最優秀賞 成瀬直太郎(中津小2年)

優秀賞 溝越なな美(中津第二小3年)、市川雄翔(菅原小5年)、内藤優(中津第二小2年)



溝越なな美さんの作品

あ さごはんを、しっかりと食べさせます!



成瀬直太郎さん作品

い いところを見つけて、たくさんほめます!



市川雄翔さんの作品

か ぞくでたくさん、話します!



内藤優さんの作品

わ かる楽しさを、学ばせます!

子ども議会 18人が議員体験 子どもの視点で意見発表



10月27日、町議会の本会議場で、町内の小・中学生と県立愛川高校生を議員とした「子ども議会」を開催しました。

18人の子ども議員たちは、議場の独特な雰囲気にも緊張しながらも、鉄道誘致、教育環境の整備、公園整備、交通事故防止対策など、幅広い分野で自分の夢や将来のまちづくりについて堂々と意見を発表。山田町長が分かりやすく答弁し、メモを取りながら熱心に耳を傾け、本会議さながらの議事進行となりました。

愛川町スポーツ少年団 美化清掃 ～自分たちの町をきれいに～

町内小学生のスポーツチームが加盟する「愛川町スポーツ少年団」の子どもたちが、10月27日、八幡橋付近の河原の美化清掃を行いました。

この活動は、自分たちの町をきれいにしようと毎年計画されているものです。

参加したのは、バドミントン、サッカー、柔道、剣道、空手、野球チームの小学生と保護者約180人。ハイキングを兼ねた美化清掃とあって、弁当や水筒を入れたリュックサックを背負いながら、ビニール袋を片手にたくさんのゴミを拾いました。



便利な電子申請・届出サービスのご利用を



住民票の写しの交付申請や印鑑登録、各種申請などの申し込みがスマートフォン・携帯電話、パソコンからできます。

iPhone
iPad

Android端末
携帯電話



町では、県と市町村などが共同で運営している、「神奈川電子自治体共同運営サービス(e-kanagawa)」を利用し、インターネットでの各種申請や届出を受け付けています。

このサービスでは、スマートフォン・携帯電話やパソコンから、住民票の写しの交付申請や印鑑登録証明書の交付申請などが、いつでもどこからでも行えます。

操作方法など分からないことは、コールセンターをご利用ください。

※証明書の交付や手数料の納付は、従前どおり窓口での対応となります。

◆コールセンター(ナビダイヤル) ☎0570-00-5353

◆利用時間 午前9時～午後5時
土・日曜、祝日、年末年始を除く

☎行政推進課情報統計班 ☎(内線) 3243

今日の日曜・祝日当番医

診療時間 ◆午前9時～11時30分、午後2時～4時30分

2日	石井医院	☎281-2105
9日	岡本医院	☎281-0114
16日	愛川北部病院	☎284-2121
23日	八木クリニック	☎280-1888
24日	熊坂外科呼吸器科医院	☎285-1139
その他の休日	厚木市休日夜間急患診療所(メジカルセンター)	☎297-5199

※都合により変更する場合がありますので、電話で確認してからお出掛けください。

11月1日現在の人口と世帯()内は前月比

■人口42,571人(-48):男22,151人(-34) 女20,420人(-14)

■世帯数 17,636世帯(-10)

※住民基本台帳搭載人口・世帯数

- 1 (土) 人権啓発のつどい
- 2 (日) 当番医:石井医院
- 3 (月) 議会本会議(1日目) 消費生活相談
- 4 (火) 議会本会議(2日目) 4カ月児健康診査
- 5 (水) 議会本会議(3日目)
- 6 (木) 消費生活相談
- 7 (金) 法律相談
- 8 (土)
- 9 (日) 当番医:岡本医院
- 10 (月) 消費生活相談
- 11 (火) 3歳6カ月児健康診査
- 12 (水) 司法書士法律相談
- 13 (木) 行政書士相談 消費生活相談
10カ月児健康診査
- 14 (金) 議会本会議(4日目) 人権・行政こまりごと相談
1歳6カ月児健康診査
- 15 (土)
- 16 (日) 特別休日納税・相談窓口 当番医:愛川北部病院
- 17 (月) 消費生活相談 すくすく親子健康相談
- 18 (火)
- 19 (水) 多重債務相談
- 20 (木) 法律相談 消費生活相談
むしばいばい教室 2歳児歯科検診
- 21 (金) ヘルスあっぷ相談
- 22 (土) 休日納税・相談窓口
- 23 (日) 休日納税・相談窓口 当番医:八木クリニック
- 24 (月) 当番医:熊坂外科呼吸器科医院
- 25 (火)
- 26 (水) 交通事故相談
- 27 (木) 消費生活相談
- 28 (金)
- 29 (土)
- 30 (日) 役場一般業務は、12月29日から
1月3日まで休ませていただきます。
- 31 (月)

